

# ステップロード

Step Road

年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険

## 特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

世界分散型CM

2026年4月発行

[募集代理店]



三井住友信託銀行

[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー  
ホームページ <https://www.d-frontier-life.co.jp/>

お客さまサービスセンター  
フリーダイヤル

**0120-876-126**

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

(登)B18F0088(2018.4.20)

## 投資リスクについて

この保険は、国内外の株式・債券などで運用しており、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながるため、**株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。**

## 諸費用について

この保険にかかる費用は、運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費（年金管理費）」となります。ただし、契約日から10年未満の解約時などには、この他に「解約控除」がかかります。

### 運用期間中

#### ◇すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して 年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から 毎日控除します。
資産運用関係費※	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して 年率 0.165% (税込)	左記の年率の1/365を投資信託の 信託財産から毎日控除します。

※上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料および消費税などを間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により今後変更される場合があります。

#### ◇特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
解約控除	基本保険金額(減額の場合は減額する部分の 基本保険金額)に経過年数別の 解約控除率(7.0%を上限)を乗じた金額	解約・減額または 「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時に 積立金から控除します。

### 年金受取期間中

項目	費用	時期
保険契約関係費※ (年金管理費)	受取年金額に対して最大 0.35% (10年保証期間付終身年金の保証期間経過後、 および死亡時保証金額付終身年金の場合は最大 1.0%)	年金支払開始日以後、年金支払日に 責任準備金から控除します。

※年金額は、年金支払開始日以後、年金(死亡時保証金額付終身年金の場合の死亡時保証金額を含みます。)の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費(年金管理費)は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費(年金管理費)は年金受取期間を通じて適用されます。なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

## ご留意事項

- \* 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- \* このレポートは年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- \* このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)／商品パンフレット／ご契約のしおり・約款／特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

# 特別勘定の運用レポート

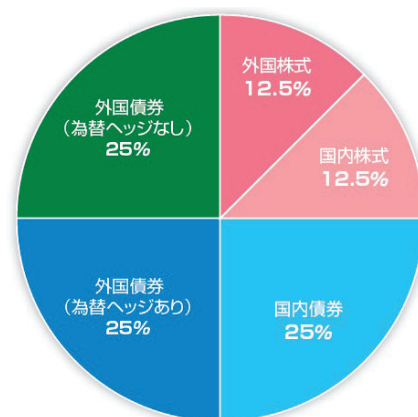
2026年3月末現在

## 特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象の投資信託	運用会社
世界分散型CM	VAファンド25 (適格機関投資家専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

## 主な投資対象の投資信託と運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
VAファンド25 (適格機関投資家専用)	国内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。基本資産配分は、国内株式12.5%、国内債券25.0%、外国株式12.5%、外国債券(為替ヘッジなし)25.0%、外国債券(為替ヘッジあり)25.0%です。

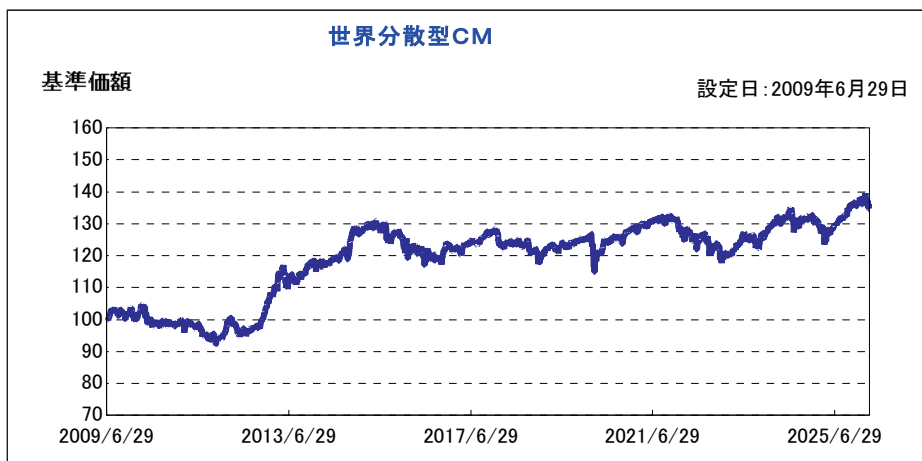


## 特別勘定資産の内訳

資産総額 (百万円)	資産配分	
	投資信託	現預金等
113	99.6%	0.4%

- \* 特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
- \* 特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

## 特別勘定の基準価額と騰落率の推移



\* 非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額 (2026年3月末)
	-3.43%	-1.32%	1.23%	5.24%	10.58%	34.59%	134.5940

- \* 特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

- \* 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- \* は年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成このレポート果を示唆あるいは保証するものではありません。
- \* このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)/商品パンフレット/ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。

※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。

※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

ファンドの特色

- 主として、日本株式マザーファンド、日本債券マザーファンド、外国株式マザーファンドおよび外国債券マザーファンドに投資し、内外の株式・公社債への分散投資をすることにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 基本配分比率は国内株式12.5%、国内債券25%、外国株式12.5%、外国債券50%とします。
- 上記の基本配分比率には資産毎に一定の変動許容幅を設けます。また、市況動向等の変化に応じて当該基本配分比率の見直しを行う場合があります。
- 外貨建債券資産および外国債券マザーファンドの組入れに伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、当該部分の50分の25相当額に対して為替ヘッジを行います。
- 外貨建債券資産以外の外貨建資産および外国株式マザーファンドの組入れに伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、為替ヘッジを行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、為替予約取引等を活用する場合があります。
- 運用の効率化を図るため、株価指数先物取引および債券先物取引等を活用することがあります。このため、株式および債券の組入総額と株価指数先物取引および債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

信託財産の構成

	基準日現在	目標資産配分	騰落率(1ヶ月)
日本株式マザー	12.2%	12.5%	-10.34%
日本債券マザー	25.1%	25.0%	-1.83%
外国株式マザー	12.4%	12.5%	-6.09%
外国債券マザー (ヘッジ無し)	24.3%	25.0%	-0.57%
外国債券マザー (ヘッジ有り)	26.0%	25.0%	-2.07%
コール他	0.0%	0.0%	—
合計	100.0%	100.0%	-3.21%

※対純資産総額比

※計算処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されていないことなどにより「コール他」の値がマイナスで表示されることがあります。

※外国債券マザー(ヘッジ有り)の騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

※騰落率の合計は、VAファンド25(適格機関投資家専用)の月次騰落率を表示しております。

基準価額の騰落率

ファンド設定日: 2009/6/29

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-3.21%	-0.64%	2.66%	8.24%	20.40%	114.14%
参考指数	-3.28%	-0.50%	2.79%	8.32%	21.23%	122.81%
差	0.07%	-0.14%	-0.13%	-0.09%	-0.83%	-8.67%

※ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りは異なります。

※参考指数は、当ファンドが組入れている各資産(マザーファンド)のベンチマーク収益率に、各基本資産配分比率を乗じて当社にて算出したものです。

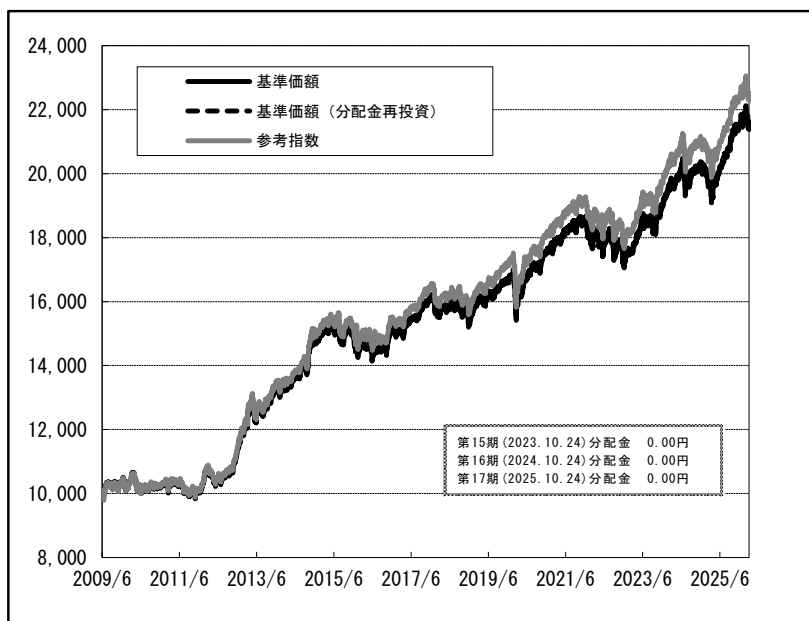
ファンドの状況

	基準日現在	前月末比
基準価額	21,381円	-708円
解約価額	21,381円	-708円
純資産総額	113百万円	-4百万円

※純資産総額は百万円未満四捨五入

基準価額の推移(当ファンド)

設定来分配金合計 20円  
(10,000口あたり、課税前)



※当ファンド設定当初10,000として指数化しています。

※基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。

※基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。

※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】

VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

運用環境 [ 2026年3月 ]

【日本株式市場】

国内株式市場は大幅に下落しました。月前半は、米国とイスラエルによる攻撃を受けて、イランが中東からの原油搬出の要衝であるホルムズ海峡を事実上封鎖したことで、原油価格が急騰し、日本経済への悪影響を懸念してリスク回避姿勢が強まり、幅広い銘柄が売られました。月後半は、FRB(米連邦準備理事会)と日銀が政策金利の据え置きを決定したものの、原油高によるインフレ再加速への警戒感から米利下げ期待が後退する一方で、原油高や円安によるインフレへの警戒から日銀の早期追加利上げ見通しが高まり、長期金利が上昇したことから、国内株式市場は下落しました。その後、トランプ米大統領がイランへの軍事攻撃の延期を表明し、反発する場面もありましたが、イラン要人の発言との食い違いが鮮明になると、中東紛争の長期化や戦闘激化への懸念から売り優勢の展開となり、日経平均株価は年初来安値で終わりました。

【日本債券市場】

国内債券市場では10年国債利回りが2.345%に上昇(価格は下落)しました。中東紛争の緊迫化により原油などの資源価格が急騰し、米長期金利が上昇したことが国内債券市場でも金利上昇圧力になりました。また、インフレ再加速への懸念から米利下げ期待が後退する一方で、原油高や円安を背景に日銀が早期に追加利上げに動くとの見方が強まり、一段と上昇しました。

【外国株式市場】

米国株式市場は下落しました。月前半は、中東紛争の緊迫化懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まるなか、2月の米雇用統計が景気の減速を示唆したことからスタグフレーションが懸念され、売りが優勢となりました。月後半には、FRB(米連邦準備理事会)が2会合連続となる政策金利の据え置きを決定しましたが、インフレ再加速への警戒から利下げ期待が後退し、下落しました。その後、トランプ米大統領がイランへの軍事攻撃の延期を表明し、反発する場面もありましたが、中東紛争の早期終結に懐疑的な見方が強まり、売りが優勢となりました。

欧州株式市場は下落しました。月前半は、中東紛争激化への警戒感から原油価格が高騰したことでインフレ懸念が高まり、金融引き締め観測が台頭し、売りが優勢となりました。月後半は、ECB(欧州中央銀行)が金利据え置きを決定したものの、エネルギー価格の高止まりを受けて利上げ観測が高まり、下落しました。

【外国債券市場】

米国10年国債利回りは、4.317%に上昇(価格は下落)しました。中東紛争の先行き不透明感が意識されるなか、FOMC(米連邦公開市場委員会)で政策金利の据え置きが決定されたものの、原油価格の急騰を受けて、インフレ再加速への警戒感の高まりを背景に追加利下げへの期待感が後退し、利回りは上昇しました。

ドイツ10年国債利回りは、3.004%に上昇しました。原油や天然ガスなどの資源価格が急騰し、インフレが再燃する可能性が意識されました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利を据え置きましたが、公表された声明文がインフレ警戒的と受け止められたことから、利上げを織り込む動きが広がり、利回りが上昇しました。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は、円安・米ドル高が進行しました。中東紛争の緊迫化を受けた「有事のドル買い」が進むなか、資源価格高騰による日本の貿易赤字拡大を懸念した円売りが優勢となり、一時160円台まで円安・米ドル高が進む局面がありました。その後、日銀の早期追加利上げ観測や政府による為替介入への警戒感が強まり、月末にかけては円高・米ドル安で推移しました。

ユーロ/円相場は、小幅に円高・ユーロ安となりました。ECB(欧州中央銀行)は政策金利の据え置きを決定する一方で、中東紛争の緊迫化によるエネルギー価格の高騰を受けて、2026年通年のユーロ圏のインフレ率予測を上方修正したことから、金融引き締め観測が強まり、円安・ユーロ高となる場面がありました。その後、日銀の早期追加利上げや政府による為替介入が意識されるなか円を買い戻す動きが強まり、月を通してみれば小幅の円高・ユーロ安となりました。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】  
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

日本株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-10.34%	3.64%	12.78%	34.72%	87.50%	461.39%
ベンチマーク	-10.33%	3.64%	12.78%	34.65%	87.37%	457.22%
差	-0.01%	-0.00%	0.00%	0.07%	0.13%	4.17%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	44,187円
純資産総額	510,328百万円
組入銘柄数	1,635銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<資産構成比>

株式	99.62%
うち現物	96.96%
うち先物	2.66%
コール・その他	3.04%

※対純資産総額比

<組入上位10業種>

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	16.77%	17.23%
2	銀行業	10.27%	10.55%
3	卸売業	8.81%	9.05%
4	機械	6.15%	6.31%
5	情報・通信業	6.00%	6.17%
6	輸送用機器	5.72%	6.23%
7	化学	4.58%	4.71%
8	小売業	4.14%	4.26%
9	医薬品	3.83%	3.96%
10	保険業	3.46%	3.56%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	ファンド	ベンチマーク
1	トヨタ自動車	3.32%	3.41%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.19%	3.27%
3	日立製作所	2.27%	2.33%
4	三菱商事	2.21%	2.27%
5	ソニーグループ	2.19%	2.24%
6	三井住友フィナンシャルグループ	2.12%	2.18%
7	三井物産	1.79%	1.84%
8	みずほフィナンシャルグループ	1.68%	1.72%
9	三菱重工業	1.58%	1.62%
10	東京エレクトロン	1.56%	1.60%

※対純資産総額比

\*ベンチマークはTOPIX(東証株価指数)(配当込み)です。

\*TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広く網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

TOPIX(東証株価指数)(配当込み)(以下、「配当込みTOPIX」という。)の指数値及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など配当込みTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、配当込みTOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】  
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

日本債券マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.83%	-1.68%	-3.84%	-5.36%	-11.81%	3.93%
ベンチマーク	-1.83%	-1.67%	-3.84%	-5.37%	-11.83%	3.90%
差	0.00%	-0.01%	0.00%	0.01%	0.02%	0.03%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	11,760円
純資産総額	416,396百万円
組入銘柄数	847銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	10.48年	10.48年
修正デュレーション	7.87	7.84
複利	2.19%	2.19%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<資産構成比>

公社債	99.93%
うち現物	99.93%
うち先物	0.00%
コール・その他	0.07%

※対純資産総額比

<債券種別構成比>

種別	比率
国債	84.89%
地方債	5.86%
政府保証債	1.26%
金融債	0.30%
事業債	6.30%
その他	1.32%

※対純資産総額比

<残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	22.14%
3～7年	30.90%
7～10年	17.07%
10年以上	29.82%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	第183回利付国債(5年)	1.600%	2030/12/20	4.72年	1.05%
2	第364回利付国債(10年)	0.100%	2031/9/20	5.47年	1.00%
3	第376回利付国債(10年)	0.900%	2034/9/20	8.47年	0.99%
4	第360回利付国債(10年)	0.100%	2030/9/20	4.47年	0.96%
5	第377回利付国債(10年)	1.200%	2034/12/20	8.72年	0.93%
6	第366回利付国債(10年)	0.200%	2032/3/20	5.97年	0.92%
7	第353回利付国債(10年)	0.100%	2028/12/20	2.72年	0.90%
8	第368回利付国債(10年)	0.200%	2032/9/20	6.47年	0.90%
9	第359回利付国債(10年)	0.100%	2030/6/20	4.22年	0.86%
10	第373回利付国債(10年)	0.600%	2033/12/20	7.72年	0.86%

※対純資産総額比

\*ベンチマークはNOMURA-BPI総合です。

\*NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】  
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。

※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

外国株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-6.09%	-4.78%	4.43%	23.94%	89.99%	1003.21%
ベンチマーク	-6.08%	-4.75%	4.48%	24.18%	91.09%	1042.06%
差	-0.01%	-0.03%	-0.05%	-0.24%	-1.10%	-38.85%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	89,239円
純資産総額	682,077百万円
組入銘柄数	1,133銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<資産構成比>

株式	99.97%
うち現物	97.96%
うち先物	2.02%
コール・その他	2.04%

※対純資産総額比

<組入上位10業種>

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	11.16%
2	資本財	8.18%
3	ソフトウェア・サービス	7.36%
4	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	6.97%
5	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.88%
6	メディア・娯楽	6.88%
7	銀行	6.76%
8	金融サービス	6.36%
9	エネルギー	4.96%
10	一般消費財・サービス流通・小売り	4.46%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的財産権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

<組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	73.99%
2	英国	4.08%
3	カナダ	3.72%
4	フランス	2.68%
5	スイス	2.50%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	業種	国	比率
1	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米国	5.37%
2	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米国	4.85%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米国	3.39%
4	AMAZON.COM	一般消費財・サービス流通・小売り	米国	2.59%
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米国	2.12%
6	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米国	1.78%
7	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米国	1.77%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米国	1.56%
9	TESLA INC	自動車・自動車部品	米国	1.34%
10	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米国	1.03%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的財産権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

\*ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

\*MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.はMSCIコクサイ・インデックスの内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】  
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。  
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。  
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】  
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】  
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年3月31日

外国債券マザーファンド運用実績

<騰落率・ヘッジ無し>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.57%	0.82%	7.44%	12.65%	31.94%	114.50%
ベンチマーク	-0.99%	1.00%	7.34%	11.90%	32.50%	113.64%
差	0.42%	-0.19%	0.10%	0.75%	-0.56%	0.87%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<騰落率・ヘッジ有り>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-2.07%	-1.13%	-0.98%	-0.51%	-5.14%	11.38%
ベンチマーク	-2.08%	-1.10%	-0.96%	-0.49%	-4.93%	13.07%
差	0.01%	-0.02%	-0.01%	-0.02%	-0.21%	-1.69%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。  
※ファンドの騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

<ファンド概況>

基準価額	35,093円
純資産総額	205,426百万円
組入銘柄数	920銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.87年	8.83年
修正デュレーション	6.13	6.18
複利	3.62%	3.61%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<資産構成比>

外国債券	99.61%
うち現物	99.30%
うち先物	0.30%
コール・その他	0.70%

※対純資産総額比

<残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	0.55%
1～3年	29.29%
3～7年	33.57%
7～10年	13.84%
10年以上	22.06%

※対純資産総額比

<組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	45.72%
2	中国	12.14%
3	フランス	7.05%
4	イタリア	6.42%
5	英国	5.64%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	米国国債	3.375%	2027/9/15	1.46年	0.90%
2	米国国債	1.375%	2031/11/15	5.63年	0.82%
3	米国国債	3.750%	2030/6/30	4.25年	0.64%
4	米国国債	0.625%	2030/8/15	4.38年	0.62%
5	米国国債	4.375%	2034/5/15	8.12年	0.57%
6	米国国債	0.500%	2027/5/31	1.17年	0.55%
7	米国国債	0.625%	2030/5/15	4.12年	0.51%
8	米国国債	4.500%	2033/11/15	7.63年	0.50%
9	米国国債	0.500%	2027/10/31	1.59年	0.50%
10	米国国債	2.875%	2032/5/15	6.12年	0.50%

※対純資産総額比

\*ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。

\*FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。